

(1) 身体障害者手帳

※8ページの「手帳をお持ちの方へのお知らせ」も併せてご覧ください。

福祉総務課障がい班
市役所総合窓口課
各総合支所地域振興課

身体障害者手帳の交付を受けられる方は、
身体の視覚（目）、聴覚・平衡（耳）、音声・
言語（のど）、肢体（手・足）、心臓、呼吸器（肺）、腎臓、ぼうこう、直腸、小腸、肝臓、免疫の機能に障がいがある方で、県知事の認定を受けた方です。

障がいの程度、等級（1級～6級）を認定し、各種の援助やその他の援護措置（税の減免、運賃の割引等）を受けるために必要な証明書の役割をもっています。

○手帳取得の申請に必要なもの

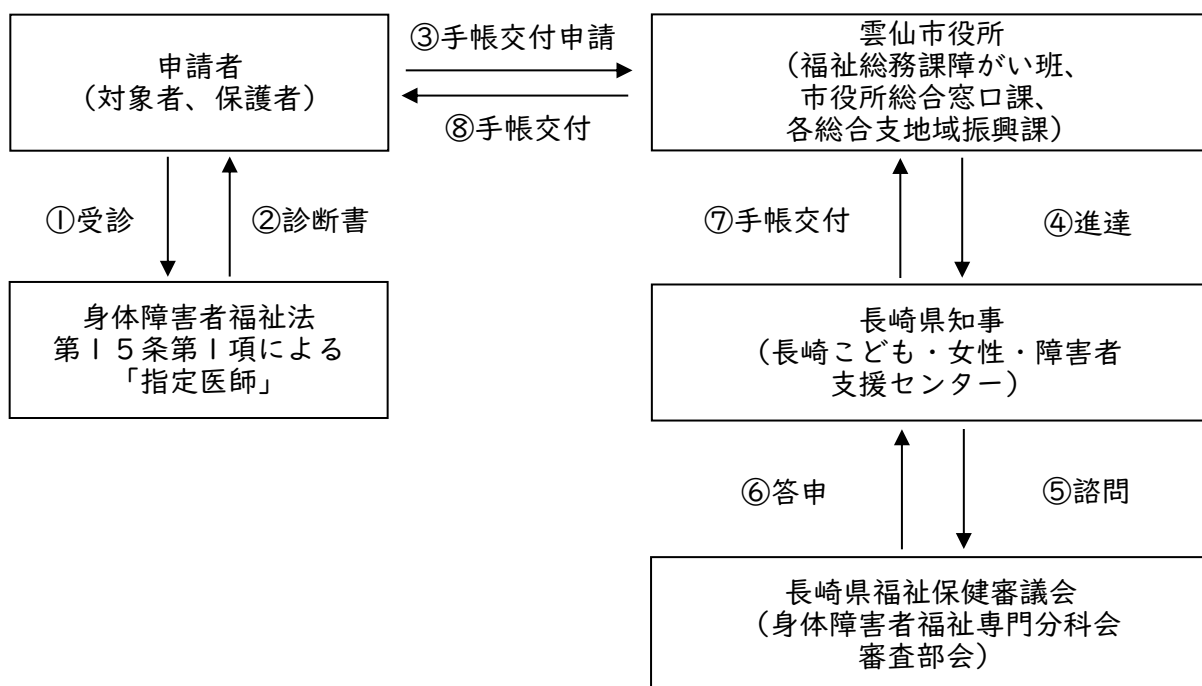
- (1) 身体障害者手帳交付申請書 (2) 指定医師の診断書、各障がいの所見
- (3) 顔写真1枚（たて4cm×よこ3cm）※家庭用プリンター印刷写真は不可
- (4) マイナンバー制度関係（個人番号カードまたは個人番号通知カード）
- (5) 申請者の身元確認ができるもの（個人番号カード、免許証、保険証等）

※写真は、申請書に貼らずに写真の裏面に氏名を記入してください。

※代理人の場合は代理人の身元が確認できるものがが必要です。

※申請書、診断書、所見の用紙は、福祉総務課障がい班、市役所総合窓口課、各総合支所地域振興課にあります。

○手帳申請から交付まで



(2) 療育手帳

※8ページの「手帳をお持ちの方へのお知らせ」も併せてご覧ください。

福祉総務課障がい班
市役所総合窓口課
各総合支所地域振興課

療育手帳の交付を受けられる方は、知的機能の障がいが発達期（おおむね18歳まで）にあらわれ、日常生活に支障が生じているため、何らかの特別の援助を必要とする状態にある方で、県知事の認定を受けた方です。

障がいの程度、等級（最重度「A1」、重度「A2」、中度「B1」、軽度「B2」）を認定し、各種の援助やその他の援護措置（税の減免、運賃の割引等）を受けるために必要な証明書の役割をもっています。

○手帳取得の申請に必要なもの

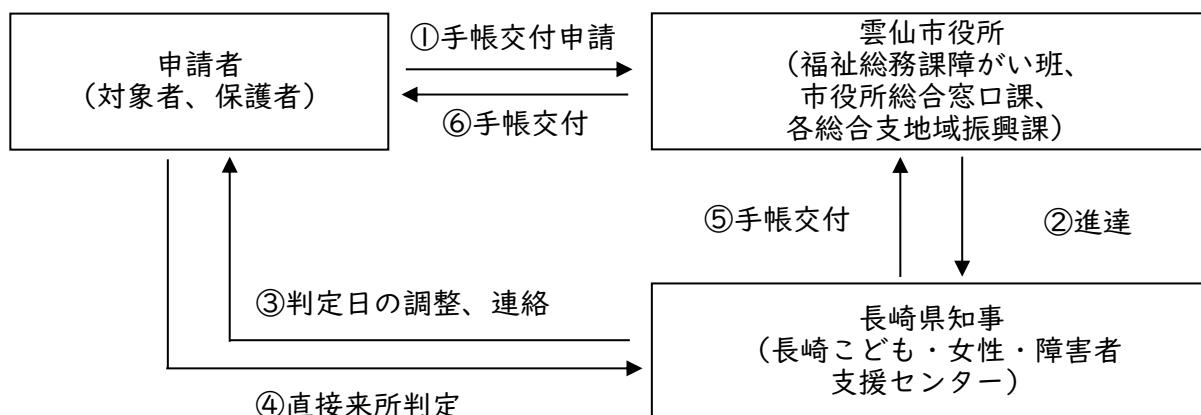
- (1) 療育手帳交付申請書
- (2) 療育手帳交付・再判定時調査票
- (3) 顔写真1枚（たて4cm×よこ3cm）※家庭用プリンター印刷写真は不可
- (4) マイナンバー制度関係（個人番号カードまたは個人番号通知カード）
- (5) 申請者の身元確認ができるもの（個人番号カード、免許証、保険証等）

※写真は、申請書に貼らずに写真の裏面に氏名を記入してください。

※代理人の場合は代理人の身元が確認できるものがが必要です。

※申請書、調査票の用紙は、福祉総務課障がい班、市役所総合窓口課、各総合支所地域振興課にあります。

○手帳申請から交付まで



(3) 精神障害者保健福祉手帳

※8ページの「手帳をお持ちの方へのお知らせ」も併せてご覧ください。

福祉総務課障がい班
市役所総合窓口課
各総合支所地域振興課

精神障害者保健福祉手帳の交付を受けられる方は、精神障がいのため長期にわたり日常生活や社会生活への障がいがある方で、県知事の認定を受けた方です。

病名でいうと、統合失調症、そううつ病、非定型精神病、てんかん、中毒性精神病、器質性精神病、その他の精神疾患ですが、知的障がいは含まれません。

障がいの程度、等級（1級～3級）を認定し、各種の援助やその他の援護措置（税の減免、運賃の割引等）を受けるために必要な証明書の役割をもっています。

○手帳取得の申請に必要なもの

- (1) 精神障害者保健福祉手帳交付申請書
- (2) 主治医の診断書（※最新の障害年金（種類：精神障害）の証書の写しまたは年金振込通知書等があれば診断書は不要です。）
- (3) 顔写真1枚（たて4cm×よこ3cm）※家庭用プリンター印刷写真は不可
- (4) マイナンバー制度関係（個人番号カード又は個人番号通知カード）
- (5) 申請者の身元確認ができるもの（個人番号カード、免許証、保険証等）

※写真は、申請書に貼らずに写真の裏面に氏名及び生年月日を記入してください。

※手帳台紙への写真貼付を希望しない場合は、顔写真は不要です。なお、写真を貼付しない場合は、民間の援護措置の適用が受けられない場合があります。

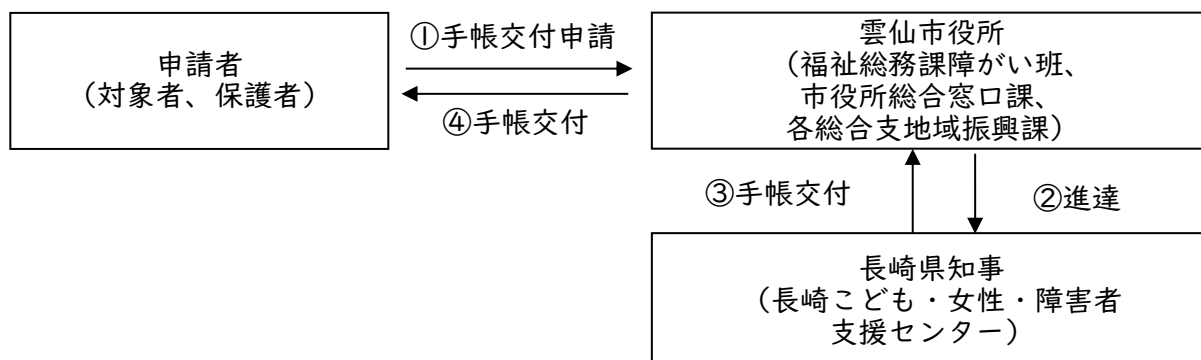
※代理人の場合は、代理人の身元が確認できるものがが必要です。

※申請書、診断書の用紙は、福祉総務課障がい班、市役所総合窓口課、各総合支所地域振興課にあります。

○手帳更新

- ・手帳の有効期限は、2年です。（有効期限後2年間は更新手続きができます。）
- ・更新手続きに基づき、障がいの状態を再認定したうえで更新されます。
- ・更新手続きは、有効期限の3か月前からできます。（※案内通知はありません。）
- ・更新は1～2か月ほどかかりますので、お早めに手続きください。

○手帳申請から交付まで



手帳をお持ちの方へのお知らせ

下記の場合は、お近くの市役所窓口にて
必ず手続きを行ってください！

1. 一部の障がいが無くなったとき
【必要なもの】 手帳＋顔写真１枚＋マイナンバーがわかるもの
2. 全部の障がいが無くなったとき
【必要なもの】 手帳＋マイナンバーがわかるもの
3. 障がいの程度が変わったとき
【必要なもの】 手帳＋各手帳取得の申請に必要なもの(※) ※) 身体障害者手帳：５ページ参照 / 療育手帳：６ページ参照 / 精神障害者保健福祉手帳：７ページ参照
4. 次の判定月に近付いたとき（身体障害者手帳・療育手帳）
【必要なもの】 手帳＋各手帳取得の申請に必要なもの(※) ※) 身体障害者手帳：５ページ参照 / 療育手帳：６ページ参照
5. 有効期限が近付いたとき（精神障害者保健福祉手帳） （※有効期限後２年間は更新手続きができます）
【必要なもの】 手帳＋各手帳取得の申請に必要なもの(※) ※) 精神障害者保健福祉手帳：７ページ参照
6. 住所・氏名が変わったとき
【必要なもの】 手帳＋マイナンバーがわかるもの
7. 保護者が変わったとき（身体障害者手帳・療育手帳）
【必要なもの】 手帳＋マイナンバーがわかるもの
8. 手帳を紛失したとき
【必要なもの】 顔写真１枚＋マイナンバーがわかるもの
9. 手帳を破損したとき
【必要なもの】 破損した手帳＋顔写真１枚＋マイナンバーがわかるもの
10. 死亡したとき
【必要なもの】 手帳＋マイナンバーがわかるもの

※顔写真は「たて４ｃｍ×よこ３ｃｍ」のものに限ります。※家庭用プリンター印刷写真は不可

(4) ヘルプマーク



問合せ先

福祉総務課障がい班
市役所総合窓口課
各総合支所地域振興課

ヘルプマークは、義足や人工関節を使用している方、内部障害の方、または難病の方など、援助や配慮を必要としていることが外見からは分かりにくい方が、身につけることで、周囲の方に配慮を必要としていることを知らせるためのマークです。

本県でも平成30年6月から交付していますので、ヘルプマークを身につけている方を見かけた場合は、電車内で席を譲ったり、困っていると思われる時は、声をかけるなどの援助や配慮をお願いします。

○配布対象

- ・義足や人工関節を使用している方、身体障害、精神障害、知的障害、発達障害、内部障害のある方、難病の方、妊娠初期の方などの外見からは援助や配慮を必要としていることが分かりにくい方や、外見から援助や配慮を必要としていることがわかる方のうちマークの配布を希望する方（障害者手帳の有無は問いません）
- ・県内在住の方（原則として、各市町に住所を有する方）

○使用方法

- ・ストラップを利用して、鞆等につけて使用します。
- ・常時着用する、必要な時に着用する等用途に応じて使用してください。



【形態】 「ヘルプマーク」は、カード本体、吊り下げバンド、裏面貼付用シールの3点が1セットとして梱包されています。

【カード本体】 縦 85mm × 横 53mm

【吊り下げバンド】 縦 224mm × 横 11mm

【裏面貼付用シール】 縦 69.5mm × 横 43.5mm

(5) ヘルプカード

福祉総務課障がい班
市役所総合窓口課
各総合支所地域振興課

ヘルプカードは、障がいのある方等が困ったときに助けを求めるためのものです。

「手助けが必要な人」と「手助けができる人」を結ぶカードです。

障がいがある人の中には、自分から「困った」となかなか伝えられない人がいます。支援が必要なのに、「コミュニケーションに障がいがあってもそのことを伝えられない人」、「困っていることそのものを自覚していない人」もいます。特に、災害時には、困りごとが増えることが想定されます。

一方、地域の人からは、何かあったとき、「どう支援したらよいかわからない」「障がいのことがわからない」「困っているのでは?と気になるけれど、誰にその人のことを聞いたらよいかわからない」という声があります。

何かきっかけさえあれば、両者がつながることができます。ヘルプカードは、そのきっかけをつくるものです。

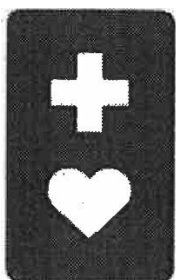
○配布対象

- ・周囲から支援が必要なときに、ヘルプカードを利用したい方。
(障害者手帳の有無は問いません。)

○使用方法

- ・災害時や緊急時など、周囲の人に手助けを求めたい時などにヘルプカードを提示し、手助けを求めることができます。

【表紙】

あなたの支援が必要です ヘルプカード  長崎県	
--	---

【裏表紙】

お願いしたいこと

【1 ページ目】

ふりがな 名 前				
住 所				
生年月日	年	月	日	血液型
障害名 病 名				

【2 ページ目】

連絡先	— — ()			
緊急連絡先	— — ()			
かかりつけ医療機関				
TEL	— — 主治医 ()			

(6) 難病患者等（障がい者の範囲の拡大）

 県南保健所
 TEL:0957-62-3289
 問合せ先 ※難病認定の手続きのみ

平成25年4月に施行された障害者総合支援法では、障がい者の範囲に難病患者等の方が追加され、対象となる方々は身体障害者手帳をお持ちでなくても、必要と認められたサービスの申請や用具の給付ができるようになりました。

令和7年4月現在(376疾病)

	障害者総合支援法の対象疾病 《難病法上の指定難病名》	告示 番号
あ	アイカルディ症候群	135
	アイザックス症候群	119
	I g A腎症	66
	I g G 4 関連疾患	300
	亜急性硬化性全脳炎	24
	アジソン病	83
	アッシャー症候群	303
	アトピー性脊髄炎	116
	アペール症候群	182
	アミロイドーシス 《全身性アミロイドーシス》	— 《28》
	アラジール症候群	297
	アルポート症候群	218
	アレキサンダー病	131
	アンジェルマン症候群	201
	アントレー・ビクスラー症候群	184
い	イソ吉草酸血症	247
	一次性ネフローゼ症候群	222
	一次性膜性増殖性糸球体腎炎	223
	I p 36欠失症候群	197
	遺伝性自己炎症疾患	325
	遺伝性ジストニア	120
	遺伝性周期性四肢麻痺	115
	遺伝性膵炎	298
	遺伝性鉄芽球性貧血	286
	ウィーバー症候群	175
う	ウィリアムズ症候群	179
	ウィルソン病	171
	ウエスト症候群	145
	ウェルナー症候群	191
	ウォルフラム症候群	233
	ウルリッヒ病	29
え	HTLV-Ⅰ 関連脊髄症	26
	A T R - X 症候群	180
	A D H 分泌異常症	—
	《下垂体性ADH分泌異常症》	《72》
	HTRAⅠ 関連脳症血管病	123
	エーラス・ダンロス症候群	168
	エプスタイン症候群	287
	エプスタイン病	217
	エマヌエル症候群	204
	MECP2重複症候群	339
	LMNB1 関連大脳白質脳症	342
お	遠位型ミオパチー	30
	円錐角膜	○ —
	黄色靱帯骨化症	68
	黄斑ジストロフィー	301
	大田原症候群	146
	オクシピタル・ホーン症候群	170
	オスラー病	227

	障害者総合支援法の対象疾病 《難病法上の指定難病名》	告示 番号
か	カーニー複合	232
	海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかん	141
	潰瘍性大腸炎	97
	下垂体前葉機能低下症	78
	家族性地中海熱	266
	家族性低βリポタンパク血症Ⅰ(ホモ接合体)	336
	家族性良性慢性天疱瘡	161
	カナバン病	307
	化膿性無菌性関節炎・壊疽性膿皮症・ アクネ症候群	269
	歌舞伎症候群	187
	ガラクトース-1-リン酸ウリジル トランスフェラーゼ欠損症	258
	カルニチン回路異常症	316
	加齢黄斑変性	○ —
	肝型糖原病	257
	間質性膀胱炎(ハンナ型)	226
	環状20番染色体症候群	150
	関節リウマチ 《悪性関節リウマチ》	— 《46》
	完全大血管転位症	209
	眼皮膚白皮症	164
き	偽性副甲状腺機能低下症	236
	ギャロウェイ・モワト症候群	219
	急性壊死性脳症	○ —
	急性網膜壊死	○ —
	球脊髄性筋萎縮症	1
	急速進行性糸球体腎炎	220
	強直性脊椎炎	271
	巨細胞性動脈炎	41
	巨大静脈奇形(頸部口腔咽頭びまん性 病変)	279
	巨大動静脈奇形(頸部顔面又は四肢 病変)	280
	巨大膀胱短小結腸腸管蠕動不全症	100
く	巨大リンパ管奇形(頸部顔面病変)	278
	筋萎縮性側索硬化症	2
	筋型糖原病	256
	筋ジストロフィー	113
	クッシング病	75
	クリオピリン関連周期熱症候群	106
	クリッペル・トレノネー・ウェーバー 症候群	281
	クルーゾン症候群	181
	グルコーストランスポーターⅠ欠損症	248
	グルタル酸血症Ⅰ型	249
	グルタル酸血症Ⅱ型	250
	クロウ・深瀬症候群	16

	障害者総合支援法の対象疾病 《難病法上の指定難病名》	告示 番号
く	クローン病	96
	クローンカイト・カナダ症候群	289
け	痙攣重積型（二相性）急性脳症	129
	結節性硬化症	158
	結節性多発動脈炎	42
	血栓性血小板減少性紫斑病	64
	限局性皮膚異形成	137
	原発性肝外門脈閉塞症	346
	原発性局所多汗症	○ ー
	原発性硬化性胆管炎	94
	原発性高脂血症	ー
	《家族性高コレステロール血症(ホモ接合体)》	《79》
	《原発性高カイロミクロン血症》	《262》
	原発性側索硬化症	4
	原発性胆汁性胆管炎	93
	原発性免疫不全症候群	65
	顕微鏡的大腸炎	○ ー
	顕微鏡的多発血管炎	43
こ	高IgD症候群	267
	好酸球性消化管疾患	98
	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	45
	好酸球性副鼻腔炎	306
	抗糸球体基底膜腎炎	221
	後縦靱帯骨化症	69
	甲状腺ホルモン不応症	80
	拘束型心筋症	59
	高チロシン血症1型	241
	高チロシン血症2型	242
	高チロシン血症3型	243
	後天性赤芽球癆	283
	広範脊柱管狭窄症	70
	膠様滴状角膜ジストロフィー	332
	抗リン脂質抗体症候群	ー
	《原発性抗リン脂質抗体症候群》	《48》
	極長鎖アシル-CoA 脱水素酵素欠損症	344
	コケイン症候群	192
	コステロ症候群	104
	骨形成不全症	274
	骨髓異形成症候群	○ ー
	骨髓線維症	○ ー
	ゴナドトロピン分泌亢進症	ー
	《下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症》	《76》
	5p欠失症候群	199
	コフィン・シリズ症候群	185
	コフィン・ローリー症候群	176
	混合性結合組織病	52
さ	鰓耳腎症候群	190
	再生不良性貧血	60
	サイトメガロウィルス角膜内皮炎	○ ー
	再発性多発軟骨炎	55
	左心低形成症候群	211
	サルコイドーシス	84
	三尖弁閉鎖症	212
	三頭酵素欠損症	317
し	CFC症候群	103
	シェーグレン症候群	53
	色素性乾皮症	159
	自己貪食空胞性ミオパチー	32
	自己免疫性肝炎	95
	自己免疫性後天性凝固因子欠乏症	288

	障害者総合支援法の対象疾病 《難病法上の指定難病名》	告示 番号
し	自己免疫性溶血性貧血	61
	四肢形成不全	○ ー
	シトステロール血症	260
	シトリン欠損症	318
	紫斑病性腎炎	224
	脂肪萎縮症	265
	若年性特発性関節炎	107
	若年性肺気腫	ー
	《α1-アンチトリプシン欠乏症》	《231》
	シャルコー・マリー・トゥース病	10
	重症筋無力症	11
	修正大血管転位症	208
	出血性線溶異常症	347
	ジュベール症候群関連疾患	177
	シュワルツ・ヤンベル症候群	33
	神経細胞移動異常症	138
	神経軸索スフェロイド形成を伴う遺伝性びまん性白質脳症	125
	神経線維腫症	34
	神経有棘赤血球症	9
	進行性核上性麻痺	5
	進行性家族性肝内胆汁うっ滞症	338
	進行性骨化性線維異形成症	272
	進行性多巣性白質脳症	25
	進行性白質脳症	308
	進行性ミオクロームステんかん	309
	心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症	214
	心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症	213
す	睡眠時棘徐波活性化を示す発達性てんかん性脳症及びてんかん性脳症	154
	スタージ・ウェーバー症候群	157
	スティーヴンス・ジョンソン症候群	38
	スミス・マギニス症候群	202
	スモン	○ ー
せ	脆弱X症候群	206
	脆弱X症候群関連疾患	205
	成人発症スチル病	54
	成長ホルモン分泌亢進症	ー
	《下垂体性成長ホルモン分泌亢進症》	《77》
	脊髄空洞症	117
	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)	18
	脊髄髄膜瘤	118
	脊髄性筋萎縮症	3
	セピアプテリン還元酵素(SR)欠損症	319
	前眼部形成異常	328
	全身性エリテマトーデス	49
	全身性強皮症	51
	先天異常症候群	310
	先天性横隔膜ヘルニア	294
	先天性核上性球麻痺	132
	先天性気管狭窄症/先天性声門下狭窄症	330
	先天性魚鱗癬	160
	先天性筋無力症候群	12
	先天性グリコシルホスファチジルイノシトール(GPI)	320
	先天性三尖弁狭窄症	311
	先天性腎性尿崩症	225
	先天性赤血球形成異常性貧血	282
	先天性僧帽弁狭窄症	312
	先天性大脳白質形成不全症	139
	先天性肺静脈狭窄症	313

	障害者総合支援法の対象疾病 《難病法上の指定難病名》	告示 番号
せ	先天性風疹症候群 ○	－
	先天性副腎低形成症	82
	先天性副腎皮質酵素欠損症	81
	先天性ミオパチー	111
	先天性無痛無汗症	130
	先天性葉酸吸収不全	253
	前頭側頭葉変性症	127
	線毛機能不全症候群（カルタゲナー 症候群を含む。）	340
そ	早期ミオクロニー脳症	147
	総動脈幹遺残症	207
	総排泄腔遺残	293
	総排泄腔外反症	292
	ソトス症候群	194
た	ダイヤモンド・ブラックファン貧血	284
	第14番染色体父親性ダイソミー症候群	200
	大脳皮質基底核変性症	7
	大理石骨病	326
	ダウン症候群 ○	－
	高安動脈炎	40
	多系統萎縮症	17
	タナトフォリック骨異形成症	275
	多発血管炎性肉芽腫症	44
	多発性硬化症/視神経脊髄炎	13
	多発性軟骨性外骨腫症 ○	－
	多発性嚢胞腎	67
	多脾症候群	188
	タンジール病	261
	単心室症	210
	弾性線維性仮性黄色腫	166
ち	短腸症候群 ○	－
	胆道閉鎖症	296
	遅発性内リンパ水腫	305
	チャージ症候群	105
	中隔視神経形成異常症/ドモルシア症候群	134
	中毒性表皮壊死症	39
	腸管神経節細胞僅少症	101
て	TSH分泌亢進症	－
	《下垂体性TSH分泌亢進症》	《73》
	TNF受容体関連週期性症候群	108
	TRPV4異常症	341
	低ホスファターゼ症	172
	天疱瘡	35
と	特発性拡張型心筋症	57
	特発性間質性肺炎	85
	特発性基底核石灰化症	27
	特発性血栓症（遺伝性血栓性素因に よるものに限る。）	327
	特発性後天性全身性無汗症	163
	特発性大腿骨頭壊死症	71
	特発性多中心性キャッスルマン病	331
	特発性門脈圧亢進症	92
	特発性両側性感音難聴	－
	《若年発症型両側性感音難聴》	《304》
	突発性難聴 ○	－
	ドラベ症候群	140
な	中條・西村症候群	268
	那須・ハコラ病	174
	軟骨無形成症	276
	難治頻回部分発作重積型急性脳炎	153

	障害者総合支援法の対象疾病 《難病法上の指定難病名》	告示 番号
に	22q11.2欠失症候群	203
	乳児発症STING関連血管炎	345
	乳幼児肝巨大血管腫	295
	尿素サイクル異常症	251
ぬ	ヌーナン症候群	195
ね	ネイルパテラ症候群（爪膝蓋骨症候群）/ LMX1B関連腎症	315
	ネフロン癆	335
の	脳クレアチン欠乏症候群	334
	脳腱黄色腫症	263
	脳内鉄沈着神経変性症	121
	脳表ヘモジデリン沈着症	122
	膿疱性乾癬	－
	《膿疱性乾癬（汎発型）》	《37》
	膿疱性線維症	299
は	パーキンソン病	6
	バージャー病	47
	肺静脈閉塞症/肺毛細血管腫症	87
	肺動脈性肺高血圧症	86
	肺胞蛋白症（自己免疫性又は先天性）	229
	肺胞低換気症候群	230
	ハッチンソン・ギルフォード症候群	333
	バッド・キアリ症候群	91
	ハンチントン病	8
	汎発性特発性骨増殖症 ○	－
	PURA関連神経発達異常症	343
ひ	PCDH19関連症候群	152
	非ケトーシス型高グリシン血症	321
	肥厚性皮膚骨膜症	165
	非ジストロフィー性ミオトニー症候群	114
	皮質下梗塞と白質脳症を伴う常染色体 優性脳動脈症	124
	肥大型心筋症	58
	ビタミンD依存性くる病/骨軟化症	239
	ビタミンD抵抗性くる病/骨軟化症	238
	左肺動脈右肺動脈起始症	314
	ビッカースタッフ脳幹脳炎	128
	非典型溶血性尿毒症症候群	109
	非特異性多発性小腸潰瘍症	290
	皮膚筋炎/多発性筋炎	50
	びまん性汎細気管支炎 ○	－
	肥満低換気症候群 ○	－
	表皮水疱症	36
ふ	ヒルシュスブルグ病（全結腸型又は 小腸型）	291
	VATER症候群	173
	ファイファー症候群	183
	ファロー四徴症	215
	ファンconi貧血	285
	封入体筋炎	15
	フェニルケトン尿症	240
	フォンタン術後症候群 ○	－
	複合カルボキシラーゼ欠損症	255
	副甲状腺機能低下症	235
	副腎白質ジストロフィー	20
	副腎皮質刺激ホルモン不応症	237
	ブラウ症候群	110
	ブラダー・ウィリ症候群	193
	プリオン病	23
	プロピオン酸血症	245

	障害者総合支援法の対象疾病 《難病法上の指定難病名》	告示 番号
ひ	PRL分泌亢進症（高プロラクチン血症） 《下垂体性PRL分泌亢進症》	— 《74》
へ	閉塞性細気管支炎	228
	β-ケトチオラーゼ欠損症	322
	ベーチェット病	56
	ベスレムミオパチー	31
	ヘパリン起因性血小板減少症	○ —
	ヘモクロマトーシス	○ —
	ベリー病	126
	ペルーシド角膜辺縁変性症	○ —
	ペルオキシソーム病（副腎白質ジストロフィーを除く。）	234
	片側巨脳症	136
	片側痙攣・片麻痺・てんかん症候群	149
ほ	芳香族L-アミノ酸脱炭酸酵素欠損症	323
	発作性夜間ヘモグロビン尿症	62
	ホモシチン尿症	337
	ポルフィリン症	254
ま	マリネスコ・シェーグレン症候群	112
	マルファン症候群/ロイス・ディーツ症候群	167
	慢性炎症性脱髄性多発神経炎/多巣性運動ニューロパチー	14
	慢性血栓塞栓性肺高血圧症	88
	慢性再発性多発性骨髄炎	270
	慢性膵炎	○ —
	慢性特発性偽性腸閉塞症	99
み	ミオクロニー欠神てんかん	142
	ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん	143
	ミトコンドリア病	21
む	無虹彩症	329
	無脾症候群	189
	無βリポタンパク血症	264

	障害者総合支援法の対象疾病 《難病法上の指定難病名》	告示 番号
め	メープルシロップ尿症	244
	メチルグルタコン酸尿症	324
	メチルマロン酸血症	246
	メビウス症候群	133
	免疫性血小板減少症	63
	メンケス病	169
も	網膜色素変性症	90
	もやもや病	22
	モワット・ウイルソン症候群	178
や	薬剤性過敏症症候群	○ —
	ヤング・シンプソン症候群	196
ゆ	優性遺伝形式をとる遺伝性難聴	○ —
	遊走性焦点発作を伴う乳児てんかん	148
よ	4p欠失症候群	198
ら	ライソゾーム病	19
	ラスマッセン脳炎	151
	ランゲルハンス細胞組織球症	○ —
	ランドウ・クレフナー症候群	155
り	リジン尿性蛋白不耐症	252
	両側性小耳症・外耳道閉鎖症	○ —
	両大血管右室起始症	216
	リンパ管腫症/ゴーハム病	277
	リンパ脈管筋腫症	89
る	類天疱瘡（後天性表皮水疱症を含む。）	162
	ルビンシュタイン・テイビ症候群	102
れ	レーベル遺伝性視神経症	302
	レシチンコレステロールアシルトランスフェラーゼ欠損症	259
	劣性遺伝形式をとる遺伝性難聴	○ —
	レット症候群	156
	レノックス・ガストー症候群	144
ろ	ロウ症候群	348
	ロスムンド・トムソン症候群	186
	肋骨異常を伴う先天性側弯症	273

注 1) 「○」＝障害者総合支援法独自の対象疾病（29 疾病）

注 2) 障害者総合支援法の対象疾病は指定難病より対象が広がっているため、一部指定難病名と異なる疾病名を用いているものがあります。